

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

到達目標に対しての学修成果をどのように判断するのか、評価項目と評価比率を設定。評価の基準(どのように学習成果として評価するのか)については、補足欄を使用し、客観的かつできるだけ具体的に成績表等に記入し記録する。

本校の成績評価は各教科毎に、定期試験の点数を主とした点数(100点満点)に、平常テスト・学習態度・出席状況等を加味して評価するものとする。

GPAは、学生が履修した全科目の成績の平均を数値で表したもので、年度ごとに各学期の平均値を算出します。

GPAの算出基礎になる科目は「すべての科目」(ただし、インターンシップを除く)を対象とします。


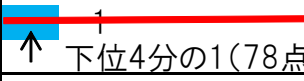

授業内外における主体的な取り組み等を「学習に取り組む姿勢・意欲」として成績評価に含める場合は、補足欄を使用し「成績評価の際に着目する点」および「どのように評価するのか」等について具体的に成績表等に記入し記録しておく。

試験の実施にあたっては、試験が個々の生徒の到達度の評価でもあることを鑑み、できれば定期試験だけで評定するのではなく、生徒の中間時点での到達度も把握しながら授業を展開するよう配慮する。

客観的な指標に基づく成績の分布を示す資料

令和元年度
田北調理師専門学校
調理師科1年制(学生数7名)

(1)成績(数値)の分布状況

A	100～85点		5
B	84～70点		1 ↑ 下位4分の1(78点)
C	69～60点		1
D	59点以下		




(2)客観的な指標の算出方法

履修科目の成績評価を点数化し、全教科の合計点の平均を算出する(100点満点で数値化)					
学科名	調理師科1年制	クラス	1-1	学生数	7名
成績の分布					
指数の数値	A	B	C	D	
	100～85点	84～70点	69～60点	59点以下	
人数	5人	1人	1人	0人	
下位1/4に該当する人数		2人			
下位1/5に該当する指標の数値		78点以下			

客観的な指標に基づく成績の分布を示す資料

令和元年度
田北調理師専門学校
調理師科2年制(学生数23名)

(1)成績(数値)の分布状況

A	100～85点	 6
B	84～70点	 15
C	69～60点	 2
D	59点以下	

(2)客観的な指標の算出方法

履修科目の成績評価を点数化し、全教科の合計点の平均を算出する(100点満点で数値化)					
学科名	調理師科2年制	クラス	2-1・2-2	学生数	23名
成績の分布					
指数の数値	A	B	C	D	
	100～85点	84～70点	69～60点	59点以下	
人数	6人	15人	2人	0人	
下位1/4に該当する人数 6人					
下位1/5に該当する指標の数値 72点以下					